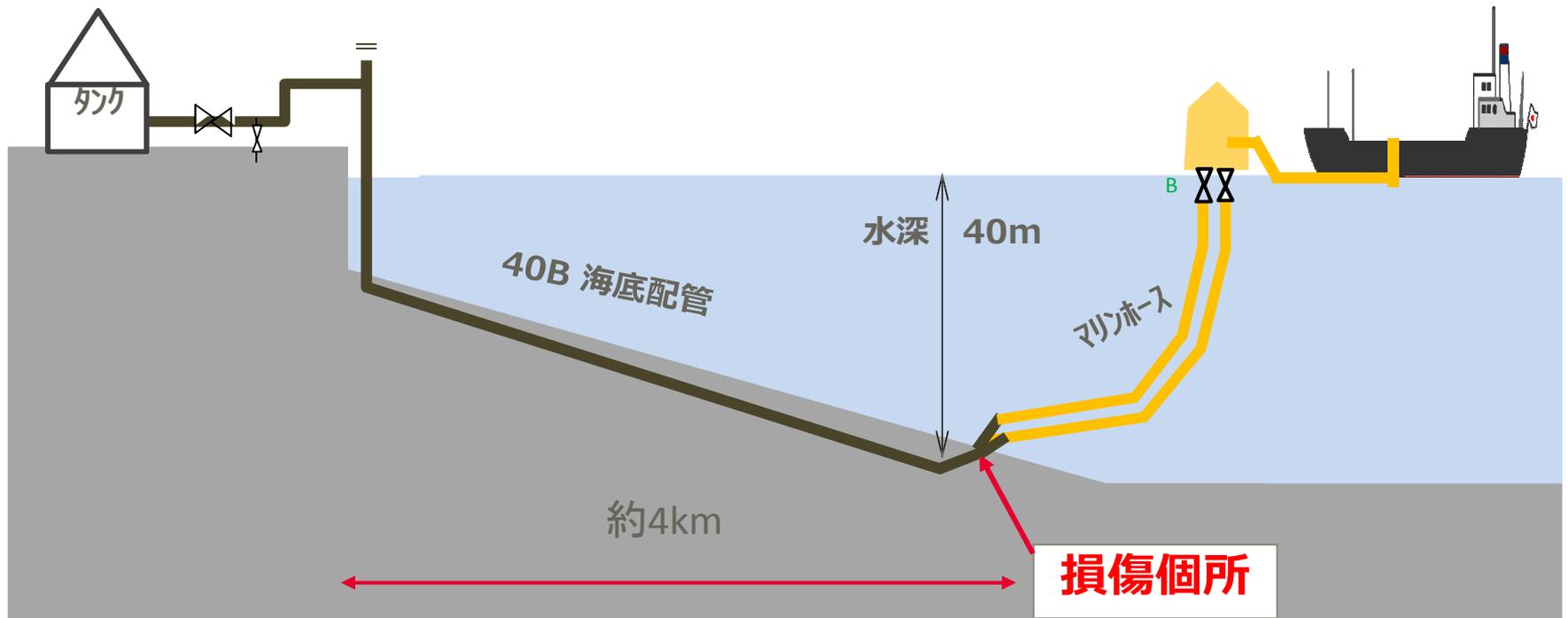


# パイプライン損傷の経緯と ドライチャンバー工法の概要

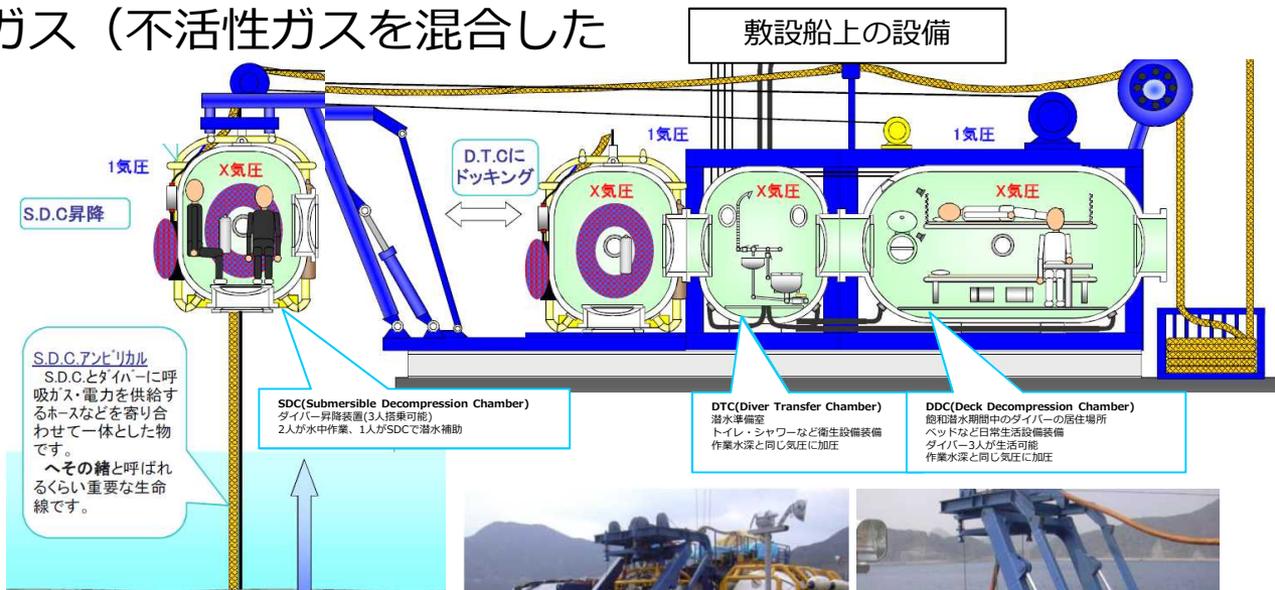
# パイプライン損傷の経緯

- 2015/5/12 台風通過時、船舶が海底配管に接触
- 2015/5/15 原油荷役中に漏洩事故発生
- 2016/7/12 水押し作業が終了し、配管内の油は全て回収

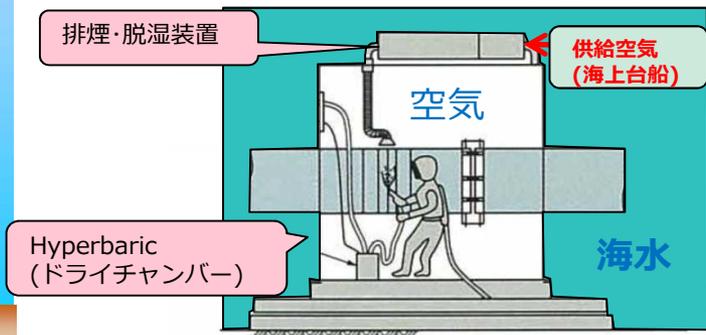
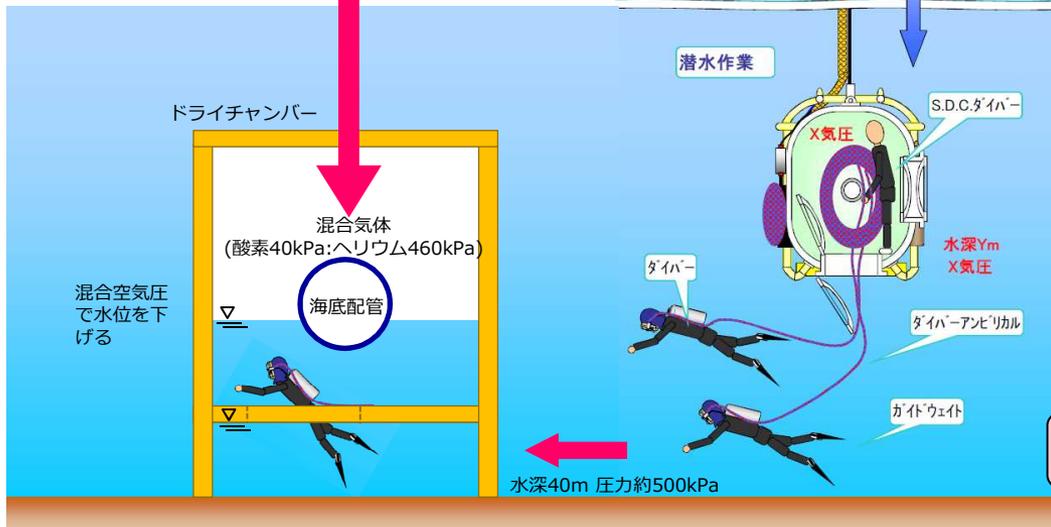


# ドライチャンバー工法の概要

- ・潜水士が、チャンバー内に入室し、圧力により水位を下げ、ドライ環境を構築した上で溶接を実施
- ・チャンバー内には呼吸用ガス（不活性ガスを混合したもの）を充填



混合気体  
(酸素8:ヘリウム92)

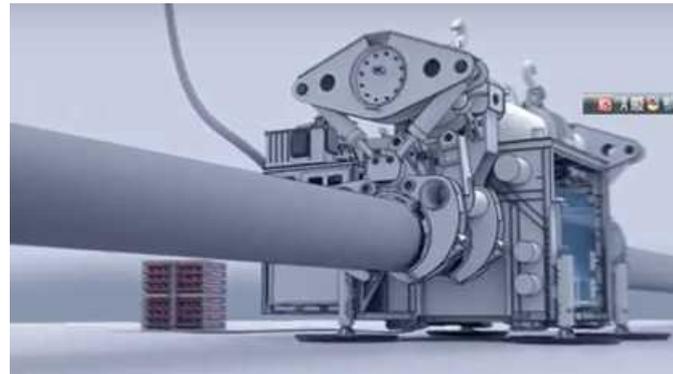


# ドライチャンバー工法の概要

- ・潜水士が、海中のチャンバー内で溶接を行う工法。以下は、一例。



ドライチャンバー例(Technip)



ドライチャンバー設置状況(Technip)



ドライチャンバー内排水状況(Technip)



ドライチャンバー内溶接状況(人が作業)(Technip)

